



奈良県立橿原考古学研究所 友史会

昭和30年(1955)9月創立

# 総会 式次第

- ◆活動の記録(スライドショー)
- ◆会長挨拶
- ◆運営委員紹介



奈良県立橿原考古学研究所 友史会

昭和30年(1955)9月創立

# 平成23年度活動の記録





# 「相楽郡の古代遺跡をめぐる」

3

井手寺・石橋窯跡、岡田池瓦窯、蟹満寺、平尾城山古墳、北河原稻荷山古墳、  
椿井大塚山古墳、松尾廃寺、高麗寺跡

4月例会  
案内 平松良雄氏  
参加 207人



岡田池瓦窯



井手寺跡



# 「相楽郡の古代遺跡をめぐる」

4

井手寺・石橋窯跡、岡田池瓦窯、蟹満寺、平尾城山古墳、北河原稻荷山古墳、  
椿井大塚山古墳、松尾廃寺、高麗寺跡



平尾城山古墳





# 「相楽郡の古代遺跡をめぐる」

5

井手寺・石橋窯跡、岡田池瓦窯、蟹満寺、平尾城山古墳、北河原稻荷山古墳、  
椿井大塚山古墳、松尾廃寺、高麗寺跡



松尾廃寺



天井山古墳



北河原稻荷山古墳



# 「相楽郡の古代遺跡をめぐる」

6

井手寺・石橋窯跡、岡田池瓦窯、蟹満寺、平尾城山古墳、北河原稻荷山古墳、  
椿井大塚山古墳、松尾廃寺、高麗寺跡

## 椿井大塚山古墳

### 前方部





# 「相楽郡の古代遺跡をめぐる」

7

井手寺・石橋窯跡、岡田池瓦窯、蟹満寺、平尾城山古墳、北河原稻荷山古墳、  
椿井大塚山古墳、松尾廃寺、高麗寺跡



高麗寺跡



# 「佐紀古墳群を歩く」

8

佐紀御陵山古墳・佐紀石塚山古墳・佐紀高塚古墳、五社神古墳、才セ山古墳、塩塚古墳、瓢箪山古墳、衛門戸丸塚古墳、市庭古墳、平城宮跡東院地区調査地



6月例会  
案内 今尾文昭氏  
参加176人

佐紀高塚古墳・佐紀御陵山古墳・佐紀石塚山古墳





# 「佐紀古墳群を歩く」

9

佐紀御陵山古墳・佐紀石塚山古墳・佐紀高塚古墳、五社神古墳、才七山古墳、  
塩塚古墳、瓢箪山古墳、衛門戸丸塚古墳、市庭古墳、平城宮跡東院地区調査地



五社神古墳



# 「佐紀古墳群を歩く」

10

佐紀御陵山古墳・佐紀石塚山古墳・佐紀高塚古墳、五社神古墳、才セ山古墳、塩塚古墳、瓢箪山古墳、衛門戸丸塚古墳、市庭古墳、平城宮跡東院地区調査地



マエ塚古墳周濠跡



才セ山古墳



塩塚古墳



# 「佐紀古墳群を歩く」

11

佐紀御陵山古墳・佐紀石塚山古墳・佐紀高塚古墳、五社神古墳、才セ山古墳、塩塚古墳、瓢箪山古墳、衛門戸丸塚古墳、市庭古墳、平城宮跡東院地区調査地



瓢箪山古墳

市庭古墳





# 「佐紀古墳群を歩く」

12

佐紀御陵山古墳・佐紀石塚山古墳・佐紀高塚古墳、五社神古墳、才七山古墳、  
塩塚古墳、瓢箪山古墳、衛門戸丸塚古墳、市庭古墳、平城宮跡東院地区調査地



平城宮跡東院地区調査地





# 「葛城氏の本拠地を歩く」

13

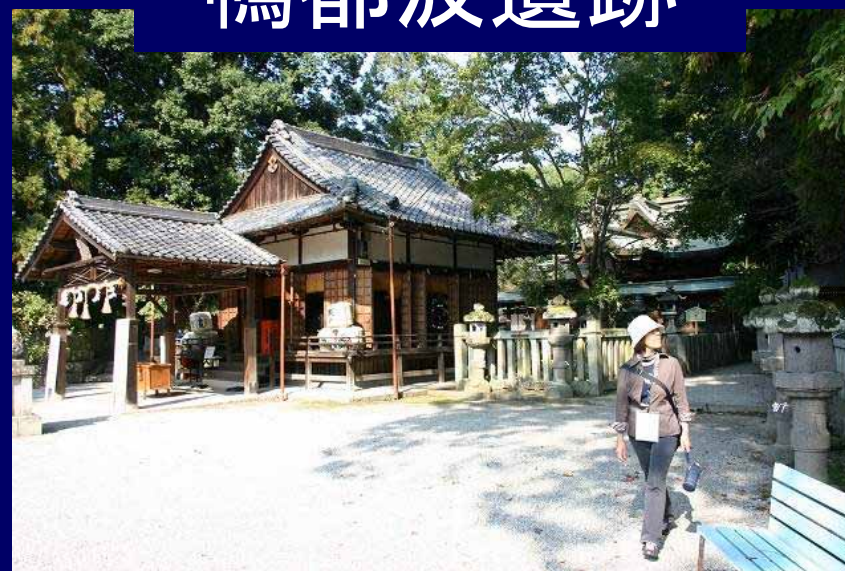
鴨都波遺跡、檜原遺跡、一言主神社(高丘宮石碑)、名柄銅鐸出土地、名柄遺跡居館跡、長柄神社、南郷遺跡群(佐田柚ノ木遺跡)、室宮山古墳、中西遺跡

7月例会  
案内 坂 靖氏  
参加152人

檜原遺跡



鴨都波遺跡





# 「葛城氏の本拠地を歩く」

14

鴨都波遺跡、檜原遺跡、一言主神社(高丘宮石碑)、名柄銅鐸出土地、名柄遺跡居館跡、長柄神社、南郷遺跡群(佐田柚ノ木遺跡)、室宮山古墳、中西遺跡



一言主神社と大銀杏



# 「葛城氏の本拠地を歩く」

15

鴨都波遺跡、檜原遺跡、一言主神社(高丘宮石碑)、名柄銅鐸出土地、名柄遺跡居館跡、長柄神社、南郷遺跡群(佐田柚ノ木遺跡)、室宮山古墳、中西遺跡



名柄銅鐸出土地



名柄遺跡居館跡



極楽寺ヒビキ遺跡を望む



# 「葛城氏の本拠地を歩く」

16

鴨都波遺跡、檜原遺跡、一言主神社(高丘宮石碑)、名柄銅鐸出土地、名柄遺跡居館跡、長柄神社、南郷遺跡群(佐田柚ノ木遺跡)、室宮山古墳、中西遺跡



室宮山古墳





# 「葛城氏の本拠地を歩く」

17

鴨都波遺跡、檜原遺跡、一言主神社(高丘宮石碑)、名柄銅鐸出土地、名柄遺跡居館跡、長柄神社、南郷遺跡群(佐田柚ノ木遺跡)、室宮山古墳、中西遺跡

## ネコ塚古墳と中西遺跡





# 「斎宮跡と周辺の遺跡を歩く」

18

神麻続機殿神社、栗垣内遺跡、坂本古墳群、塚山古墳群、斎宮歴史博物館、斎宮跡、  
いつきのみや歴史体験館

9月例会  
案内 川崎志乃氏  
参加104人



神麻続機殿神社





# 「斎宮跡と周辺の遺跡を歩く」

19

神麻績機殿神社、栗垣内遺跡、坂本古墳群、塚山古墳群、斎宮歴史博物館、斎宮跡、  
いつきのみや歴史体験館



坂本古墳群



# 「斎宮跡と周辺の遺跡を歩く」

20

神麻績機殿神社、栗垣内遺跡、坂本古墳群、塚山古墳群、斎宮歴史博物館、斎宮跡、  
いつきのみや歴史体験館

## 塚山古墳群





# 「斎宮跡と周辺の遺跡を歩く」

21

神麻績機殿神社、栗垣内遺跡、坂本古墳群、塚山古墳群、斎宮歴史博物館、斎宮跡、  
いつきのみや歴史体験館



斎宮歴史博物館



# 「斎宮跡と周辺の遺跡を歩く」

22

神麻績機殿神社、栗垣内遺跡、坂本古墳群、塚山古墳群、斎宮歴史博物館、斎宮跡、  
いつきのみや歴史体験館



斎宮跡



# 「平城京十条を歩く」

23

郡山城外堀緑地、羅城門、下三橋遺跡、京南辺条条里、東堀河、中ツ道、五徳池、九条大路

11月例会  
案内 重見泰氏  
参加119人



郡山城外堀緑地



羅城門から朱雀門、大極殿



# 「平城京十条を歩く」

24

郡山城外堀緑地、羅城門、下三橋遺跡、京南辺条条里、東堀河、中ツ道、五徳池、九条大路



五徳池



東堀河跡



中ツ道跡



下三橋遺跡



# 「仏教伝来の地を歩く」

25

桜井市金屋「佛教伝来之地」石碑、安倍文殊院、安倍寺跡、吉備寺廃寺、山田寺、飛鳥寺、豊浦寺跡、和田廃寺

## 12月例会

案内 廣岡孝信氏  
参加178人



「佛教伝来之地」石碑



海柘榴市飾り馬



# 「仏教伝来の地を歩く」

26

桜井市金屋「佛教伝来之地」石碑、安倍文殊院、安倍寺跡、吉備寺廃寺、山田寺、飛鳥寺、豊浦寺跡、和田廃寺

## 安倍文殊院





# 「仏教伝来の地を歩く」

27

桜井市金屋「佛教伝来之地」石碑、安倍文殊院、安倍寺跡、吉備寺廃寺、山田寺、飛鳥寺、豊浦寺跡、和田廃寺



安倍寺跡



# 「仏教伝来の地を歩く」

28

桜井市金屋「佛教伝来之地」石碑、安倍文殊院、安倍寺跡、吉備寺廃寺、山田寺、飛鳥寺、豊浦寺跡、和田廃寺



山田寺跡



# 「仏教伝来の地を歩く」

29

桜井市金屋「佛教伝来之地」石碑、安倍文殊院、安倍寺跡、吉備寺廃寺、山田寺、飛鳥寺、豊浦寺跡、和田廃寺



飛鳥寺





# 「仏教伝来の地を歩く」

30

桜井市金屋「佛教伝来之地」石碑、安倍文殊院、安倍寺跡、吉備寺廃寺、山田寺、飛鳥寺、豊浦寺跡、和田廃寺

豊浦寺  
回廊跡出土地

和田廃寺



豊浦寺跡





# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

31

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳

## 2月例会

案内 西藤清秀館長

参加144人



古富波山古墳





# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

32

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳



富波古墳



# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

33

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳



三上山



亀塚古墳



# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

34

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳



大塚山古墳



造り出し





# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

35

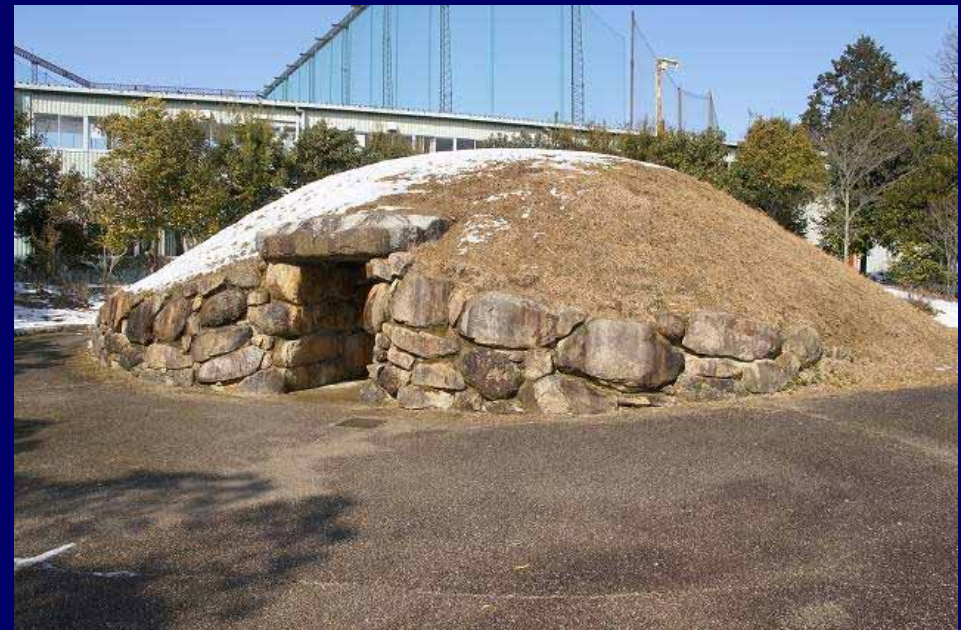
古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳



銅鐸出土地石碑



宮山二号墳





# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

36

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳

## 甲山古墳



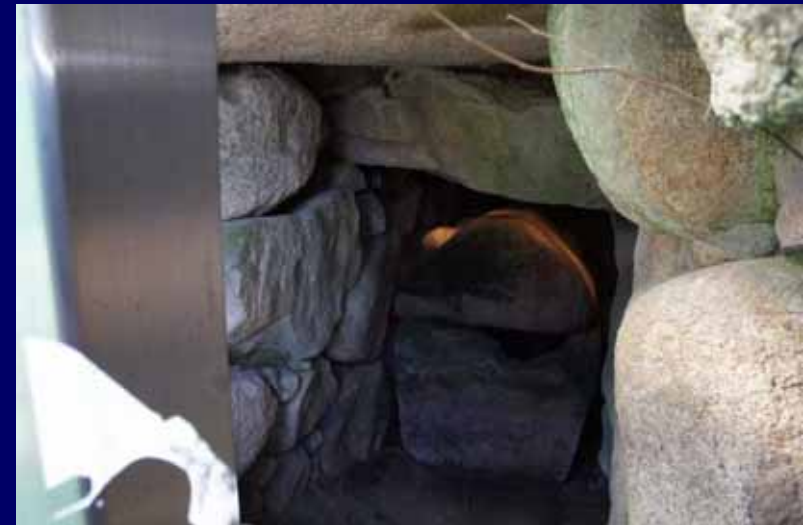


# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

37

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳

## 丸山古墳





# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

38

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳



天王山古墳遠景



天王山古墳



# 「近江野洲地域の古墳を歩く」

39

古富波山古墳、富波古墳、亀塚古墳、大塚山古墳、銅鐸出土地、宮山二号墳、円山古墳、甲山古墳、天王山古墳、福林寺跡・磨崖仏、福林寺古墳群、越前塚古墳

## 福林寺磨崖仏





# ◆ 5月例会 研究講座

春季特別展「弥生の里～くらしといのり」  
「水田開発からみた初期農耕集落」

芦屋市教育委員会 森岡 秀人氏

「稲作文化と農耕儀礼～大和の民俗にみる～」

龍谷大学教授 浦西 勉氏





# ◆10月例会 研究講座

## 秋季特別展「仏教伝来」

「香の伝来」 香老舗松栄堂主人 畑正高氏

「日本文化の覚醒 仏教伝来と仏像の展開 -」

元大和文華館学芸部次長(部長職兼任) 村田靖子氏

「聖武天皇がめざした伝えたいこと～奈良時代の東大寺より～」

華嚴宗宗務長・東大寺執事長 狭川普文氏





# ◆ 3月例会 研究講座(本日)

特別陳列「末永雅雄～末永考古学の軌跡～」

座談会 「記者から見た末永雅雄」

帝塚山短期大学名誉教授

元毎日新聞大阪本社編集局部長 青山 茂氏

毎日新聞社客員編集委員 岡本健一氏

フロンティアエイジ編集委員

元朝日新聞編集委員 高橋 徹氏

毎日放送報道局プロデューサー 牟田口章人氏

司会 研究所長 菅谷文則氏

研究講座

「武器研究と末永雅雄」

池田市歴史民俗資料館館長 田中晋作氏

「日本刀と末永雅雄」 刀匠 河内國平氏

「歴史考古学と末永雅雄」 研究所長 菅谷文則氏



# 第12回国内遺跡の旅

43

## 「能登の縄文遺跡・真脇遺跡を訪ねる ～北陸の縄文・弥生・古墳時代を巡る～」

河田山古墳群、小松埋蔵文化財センター、秋常山古墳群、御経塚遺跡、  
雨の宮古墳・能登王墓ノ館、真脇遺跡

案内 唐川明史氏、西藤清秀館長

谷内尾晋司氏(前石川県埋蔵文化財センター所長)



河田山(こうだやま)古墳群



# 第12回国内遺跡の旅

44

## 「能登の縄文遺跡・真脇遺跡を訪ねる ～北陸の縄文・弥生・古墳時代を巡る～」

### 秋常山2号墳

### 秋常山古墳





# 第12回国内遺跡の旅

45

## 「能登の縄文遺跡・真脇遺跡を訪ねる ～北陸の縄文・弥生・古墳時代を巡る～」

### 雨の宮古墳





# 第12回国内遺跡の旅

46

## 「能登の縄文遺跡・真脇遺跡を訪ねる ～北陸の縄文・弥生・古墳時代を巡る～」

### 雨の宮古墳





# 第12回国内遺跡の旅

47

## 「能登の縄文遺跡・真脇遺跡を訪ねる ～北陸の縄文・弥生・古墳時代を巡る～」

### 真脇遺跡





# 第10回海外遺跡の旅 11月

## 「藤原京・平城京の源流を求めて」

案内 前園実知雄氏(奈良芸術短期大学教授)

### 漢代遺跡

長安城未央宮前殿跡、長樂宮遺跡、桂宮遺跡、長陵、陽陵

### 唐代遺跡

乾陵・乾陵博物館、永泰公主墓・章懷太子墓、昭陵、  
橋陵、惠陵、皇城牆含光門遺跡、長安城大明宮遺跡

### 秦代遺跡

秦始皇帝陵・兵馬俑博物館

陝西省歷史博物館(特別展 日本考古展)、陝西省考古研究院



松田真一先生・千賀久先生

退官記念講演会 7月

かしはら万葉ホール5階レセプションホール

「渡来人の考古学」 千賀 久氏

「ヒトと資源

ー先史時代の資源開発を探るー」

松田 真一氏





東大寺「登壇参拝(声明)」

東大寺ミュージアム見学 12月

東大寺の伝統宗教行事に参加





# ◆名古屋講演会 11月5日

愛知大学車道キャンパス

## 秋期特別展『仏教伝来』講演会

「物部氏と蘇我氏の遺跡学」 坂 靖氏

「大和の古代寺院建立と渡来系氏族」

廣岡孝信氏





## 東京大和考古学講座 江戸東京博物館

第87回 東日本大震災により中止

第88回 「御所市中西遺跡の調査成果

葛城地域の弥生時代の土地利用を復原する」

菊井佳弥氏(研究所)

第89回 「斉明陵造宮と八角墳の意義」

今尾文昭氏(博物館)

第90回 「異次元からの考古学

～土器、落書き、廃屋、測量～」 西藤清秀館長

## 名古屋大和考古学講座 名古屋港ポートビル

第15回 東京88回と同テーマ 菊井佳弥氏(研究所)

第16回 「氷河時代の終わりと土器づくりの始まり」

光石鳴巳氏(研究所)



# 友史会遺跡地図

【第6回配布】 '11年9月末 A3版18ページ

23. 磐余の遺跡

24. 忍坂・朝倉の遺跡

25. 飛鳥と巨勢谷の遺跡

【第7回配布】

'12年2月末

A3版10ページ

26. 南葛城の遺跡

27. 北宇智・五條の遺跡





# 最新刊 友史会遺跡地図 北宇智・五條の遺跡

54

## 北宇智・五條の遺跡

友史会遺跡地図 シート27

五條市街地の北方一帯には金剛山地から南東へ延びてくる丘陵と、吉野川の支流が開削した谷や沖積地からなる複雑な地形が広がっている。五條市は宇智郡域にはほぼ相当するが、北宇智は吉野川の北側で、その支流である宇智川から西方一帯にあたるが、この地域には様々なる大型の円墳や方墳と、200基余りあるとされる中・小の古墳によって構成されている近内古墳群をはじめ、周辺にも古墳時代中期を中心とした数多くの古墳が点在する。また古くは飛鳥時代から権力を開始し、奈良時代にも生産が盛んだった近江郡などが集中して存在するなど、特色ある遺跡が分布する地域である。なお、この地域を通過する計画で進められている京奈伊自動車道の建設に伴う発掘調査が、ここ数年継続して実施されてきたことで、新たな遺跡や遺物の発見など考古資料が蓄積されてきている状況もある。

紀ノ川が東西に貫通する宇智は、古来交通の重要な要衝であった。後の五王が支配した時代、大和との交渉に開いたとされる紀氏が勢力を伸ばし、この流域を支配したとされる。当時東アジア各地との交渉が活発化する中、紀ノ川を經由して大和へ入るルートは重要性を増していった。宇智は紀伊ルートの中継地として水陸から陸路へ移る陸揚地として重要な場所であり、この地で勢力を誇った豪族も人の交流や物資の流通に深く関与していたことであろう。そのことが近内古墳群を中心とした古墳群の形成や、大和の系統下にある文物や、豊富な武器や武器および騎具などの武器品を中心とした副葬品に反映している。儀式土器の存在などは、技術を持ってきた主体者の出自を示す考古資料といえる。五條からは稲の森時を継いで、渡部系家系を配下に置いたとされる葛城氏の本地地へ通じるルートがあり、先年、町からやや北に下った横神遺跡（シート26）から、基礎工事を打った5世紀代の道路遺構が検出されたほか、北宇智地域でも同位置山京路に接した場所や、津永権能を持った船長2.5mの道路遺構を100mにわたって検出していて、宇智斜向道の可能性が高い。紀ノ川から大和へ入るいまひとつのルートとして、宇智から北東に向い、相模時を継いで、日野谷に入って南西へ抜けるコースがある。宇智という交通の拠点を押さえていた在地勢力は、紀氏や葛城氏など近隣で勢力を上げた有力豪族や、時には中央政権との関係の中で、政治を営みながら対立しつつ覇権を保持していたのだろう。★①

## 縄文・弥生時代の五條

五條市域には中期終末に始まる1.上島野遺跡や後期の奥野田町の2.樋口遺跡など、いくつかの縄文時代の遺跡が、吉野川沿いに形成された段丘などに立地していることが知られている。中明に所在する3.中道遺跡からも、最近の発掘調査で縄文時代後期終末から前期にかけての、土器や土器類などの遺物群が確認されている。この調査ではほかに、弥生時代中期の羽衣山17基や、方形周溝墓と確認されたものも含め、木棺墓や土坑墓など7基の埋葬遺構を検出し、弥生集落の構造がおおむね把握できる成果を得ている。五條市内にはほかに、4.野原遺跡や5.原道遺跡など沖積地や段丘上に立地する弥生遺跡がある。弥生期の急峻な崖に面し

た場所から新たに発見された6.釜塚六家遺跡では、焼土住居を含む弥生時代後期前半～後期中葉の羽衣山17基を模倣している。出土した土器には日常調理道具などがないことが加えて、大和と紀伊の境の地にあることからみて、地下の交通路の監視を目的とした施設とする見方がある。また大井町からは明治に高さ43cmの竪穴式土器が出土している。北宇智地域には近内町の北方丘陵上に立地する7.引ノ山遺跡が知られていて、遺跡は河原との比高3.5m前後の場所であり、2基の土坑が確認された弥生時代後期の高地性の遺跡である。近内古墳群が分布する谷の丘陵には、丘陵の北西側で確認された8.向山遺跡がある。これまでに弥生時代後期の羽衣山17基が確認されていて、うち7基が平面方形、1基が円形で、これらのなかにはバッド状遺構を備えたものが2基発見されていた。★②

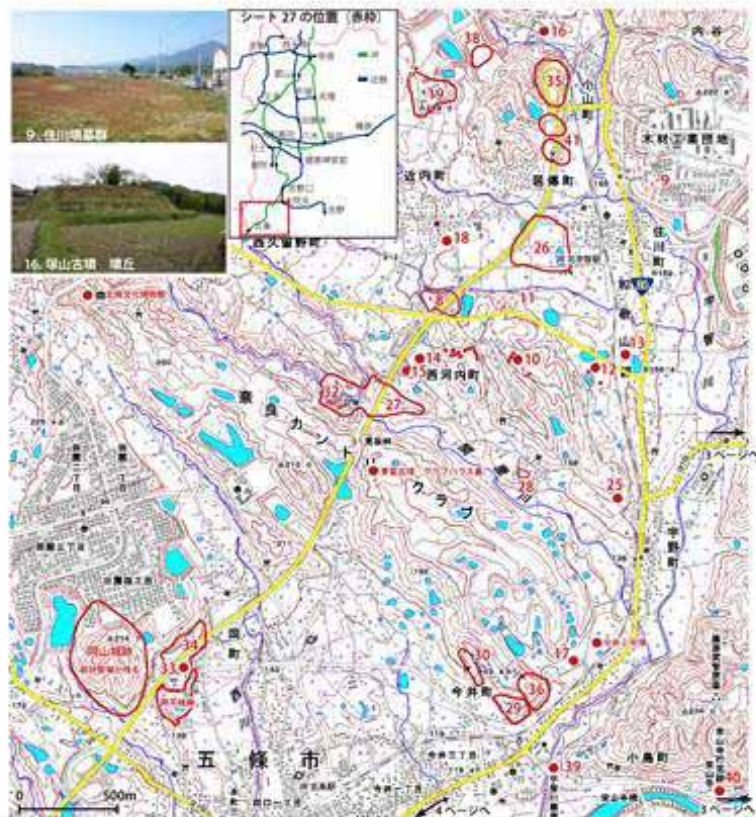
## 在地性墳墓の出現

9.住川遺跡群（地図内①～③は墳墓番号）  
この地域では弥生時代終末になって、ほかの盆地内縁部の丘陵に似た墳墓が現れるが、先駆けとなる遺跡として宇智川に面した丘陵上の住川遺跡群がある。4基の墳墓が検出されているが、そのなかの1号墳は1辺が10m前後の規模で、墳丘は盛り土部分の少ない方形土壇と認識されており、ここには3基の副葬木棺が検出されていた。埋葬坑の多孔副葬が出土していて、弥生時代終末から古墳時代初期のもので、弥生の伝統を帯びた土器の多い遺跡といえる。2号墳には長さ約3mの割竹形木棺が収められており、鉄刀、鉄剣、二段槍刺鉄剣、鉄斧、刀子、釧などが出土した。3号墳と4号墳は木棺を内蔵しているが、前者は箱内から宇智郡南武蔵や河内から布式土器が出土している。古墳時代前期後半から終末期の遺物である。豊富な武器や武器および騎具などの武器品や割竹形木棺の導入など、中央の古墳文化の波及があったことを物語る。

前期古墳は五條から吉野川下流の紀ノ川に視野を広げても、和歌山山崎遺跡で布式土器が出土した全長2.7mの前方後円墳が検出されていることが知られているに過ぎない。ほかにも岩崎千塚で三角縁神鏡が出土したと伝えるものや、五條市では、二見出土とされる車輪や、今井から出土したとされる方形板瓦や板瓦がある程度で、突出した墳丘遺構を持つ前期古墳などは存在しない。★③

## 地味色のある宇智の中期古墳

北宇智古墳群は大小の方墳・円墳が主となっており、他地域の中期古墳群に見られるような前方後円墳を中心とした群の構成ではない。この点が、この古墳群の最も注目すべき特徴であろう。また、大型古墳の内容はほとんど不明であるが、中規模に属する14.篠塚古墳から朝鮮半島の副葬品が多数出土している事実も、



国土院25,000分の1地図に加工。Copy Right: 奈良国立博物館考古学研究所附属博物館 奈良国立博物館考古学研究所友史会 基盤新刊製



# 平成23年度 友史会の活動報告

- 歩く例会    7回                      □講演会        3回
- 国内遺跡の旅「能登の縄文遺跡・真脇遺跡を訪ねる  
～北陸の縄文・弥生・古墳時代を巡る～」
- 海外遺跡の旅「藤原京・平城京の源流を求めて」
- 東京    大和考古学講座    3回（東日本震災で1回中止）
- 名古屋大和考古学講座    2回
- 名古屋講演会    秋期特別展『仏教伝来』講演会
- 遺跡地図    5シート    28ページ

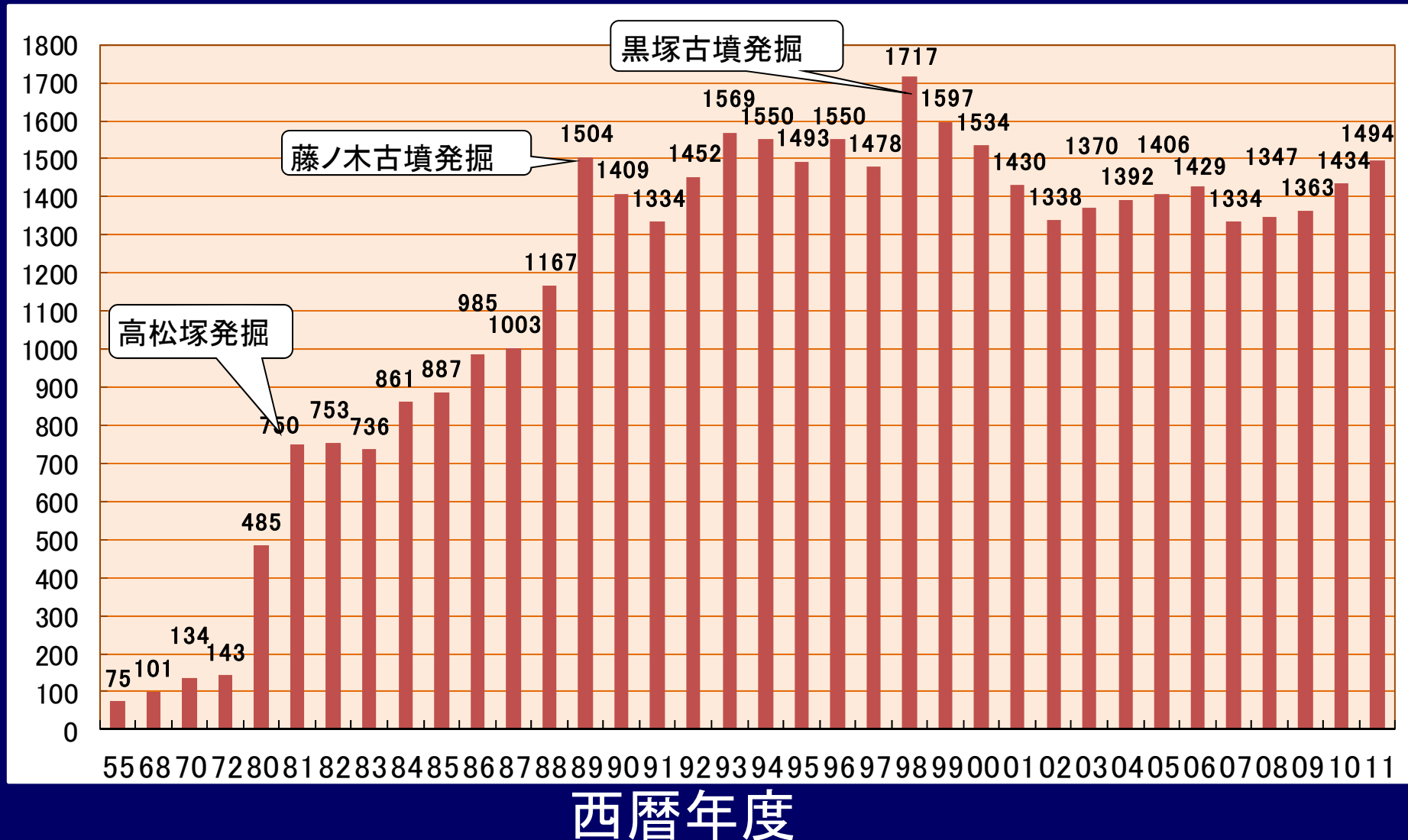


# 会員数の推移

56

会員数1494人。2000年以来の1500人に迫る。  
全国に会員の輪が広がる。新年度会員申込み数1267人。

人数



# 平成24年度 友史会 行事予定

- 歩く例会 7回 講演会 3回
- 第13回国内遺跡の旅 秋
- 第11回世界遺跡の旅 夏
- 大和考古学講座 東京4回 名古屋2回
- 大阪・名古屋講演会
- 遺跡地図
  - (8月) 28宇陀 29都祁・山添
  - (2月) 30河内飛鳥 31古市古墳群



# 平成24年度友史会運営委員

58

会長

森田 勝

顧問

菅谷 文則  
(研究所長)

副会長

下尾 茂敏  
筒井 和子

会計監査

森田 隆夫  
(博物館次長)

委員

青木 明美  
明野 昭美

伊佐岡 慎一  
井上 次子

鷹田 震朗  
藤原三津子

松浦 章二  
松下 正

松本 希一  
(新任)

山口 憲二

西藤 清秀  
(兼 博物館長)

宮原 晋一  
(埋蔵文化財部長)

今尾 文昭  
(博物館学芸課長)

東京

岩本 栄一  
柘 暢子

名古屋

浅井 輝久  
山本 哲夫

山田 信子  
(新任)

研究所・博物館運営委員  
は仮決定です。

# 退任

石川 雅弘

小林 恒雄

坂本 芙美

土川 元吾

長い間、ご苦勞様でした。



一緒に知力体力を養いましょう。

申し込みはミュージアムショップまで。